

3 罹病スッポンより細菌の分離同定

1 目的及び方法

罹病個体と思われるスッポンの外、内部観察を行ない、患部、肝臓、腎臓、腸、筋肉等より常法に従って、普通寒天培地を用い、細菌分離を試みた。

2 結果及び考察

細菌の分離に用いた罹病スッポンの概要は表-3に示した。

罹病スッポン5例より18株を得た。

性状の結果は表-4に示す。

5例中4例、患部及び肝臓より *Aeromonas* .sp が分離された。この *Aeromonas* については大分県内水漁試でも腎臓、肝臓及び腸管より分離が報告されており、*Aeromonas* .sp. がスッポンの疾病に関与しているのではないかとと思われる。

病原性については今後検討されなければならない重要課題と考えられる。

加えて、*Aeromonas* は、淡水魚の重要な病原菌の一つとして知られており、条件病原体であるともいわれているので (SNIESZKO 1964) 今後、その検討も行ないたい。

表-3 罹病スッポンの概要

例	1	2	3	4	5
採集場所	I 養殖場	水 試	U 養殖場	水 試	S 養殖場
〃 月日	4月18日	5月17日	7月16日	8月2日	
BL cm	14		14	稚亀(25g)	池変え直後
BW g	350		425		
♀♂	♂		♀		
外部観察	甲に穴あき 状のキズあり	やせて甲の穴多数 ツメがぬけている	腹甲部多数の小 さな穴あり、ツ メがぬけている	甲に穴あき	異状なし
内部観察	異状なし	異状なし	異状なし		エラ状組織充血 直腸内壁こぶ その他異状なし
分離株	1S1	2S3	3S4 腸	4S9-1	5S11
分離場所	1S2 1S2-2 キズ口	甲こぶ内のうみ	3S5 腸 3S6 肝 3S7-1 3S7-2 3S8 血液	4S9-2 4S10 キズ口	5S12-1,4 エラ状 5S12-2,3 組織 5S13-1 5S13-2 直腸

	1S1	1S1-1	1S1-2	2S3	3S4	3S5	3S6	3S7-1	3S7-2	3S8	4S9-1	4S9-2	4S10	5S11	5S12-1,4	5S12-2,3	5S13-1	5S13-2
グラム	-		-	-	-	-	+	+	-	+	-	-	-	-	-	-	-	-
形	R		R	R	R	R			R			R	R	R			R	R
T S I	-1-		A/AH ₂ S	A/A	A/A	-1-	A/-	-1-	-1-	A/-	∇AH ₂ S	-1-	-1-	∇AG	∇A	-1-	∇AH ₂ S	∇AH ₂ S
SIM運動性	-	+	+	+	+	-	-	-	-	-	+	+	+	+	+	-	+	+
H ₂ S	-	+	+	+	+	-	-	-	-	-	+	-	-	+	+	-	+	+
IPA	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+	+
インドール	+		+	+	+				-		-	-	+	+	-	-	+	+
オキシターゼ	+		-	+	+				+		+	+	+	+	+	+	-	+
カタラーゼ	+		+	+	+				+				+	+	+	+	+	+
OF	F		F	F	F				-		-	-	(0)	F	F	-	F	F
シモンズ クエン酸	-		-	-	-				-		+	+	-	-	-	-	+	+
クリグラ境地	+		+	+	+				-		-	-	+	+	-	-	-	-
リジン	-		-	-	-				+		-	-	-	+	-	-	-	+
アルギニン	+		-	+	+				+		+	+	-	-	-	-	+	+
マロン	-		+	-	-				+		-	-	-	-	-	-	-	-
ウレアーゼ	-		+	-	-				-		-	-	-	-	-	-	+	+
アラビノース	-		-	-	-				-		-	-	-	-	-	-	+	+
ラブノース	-		-	-	-				-		-	-	-	-	-	-	+	+
マンモット	-		-	-	-				-		-	-	-	-	-	-	+	+
スルビット	-		-	-	-				-		-	-	-	-	-	-	+	+
KCN	-	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	+	-	+	+	-	+	+
	Aeromonas sp		Proteus sp	Aeromonas sp	Aeromonas sp	Pseudomonas ?	グラム (+)菌	グラム (+)菌	Acinetobacter sp	グラム (+)菌		Alcaligenes ?		Aeromonas sp				